授業科目 理学療法研究法

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	理学
○小林量作 理学療法学科教員	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	30

〈一般目標:GIO〉 講義と演習を通して研究の倫理を理解し、具体的な方法論を習得する。さらに研究内容のプレゼンテーション、論文作成上の基本事項まで理解する。

<行動目標:SBO>

- 1. 研究の倫理について理解する。
- 2. 研究の目的、方法、結果、考察について理解する。
- 3. プレゼンテーションの方法を習得する。
- 4. 具体的研究例より研究を総合的に理解する。

回	授業計画又は学習の主題	SB0	
数		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	研究方法概論(研究の倫理) 第11章 研究とは何か	1	小林
2	具体的研究例の提示	2	黒川
3	具体的研究例の提示	4	高木
4	第Ⅲ章 研究の進め方	2	小林
5	具体的研究例の提示	4	牧田
6	第Ⅳ章 科学的研究とデータ 第Ⅴ章 文献を読む	2	小林
7	具体的研究例の提示	4	押木
8	第Ⅵ章 論文とその構成	2	小林
9	具体的研究例の提示	4	大西
10	具体的研究例の提示	2	相馬
11	第Ⅶ章 文章論 プレゼンテーションの方法	4	小林
12	具体的研究例の提示	2	石黒
13	具体的研究例の提示	4	古西
14	まとめ	3	小林
1	1	i	

【使用図書】	<書名>	く著れ	皆名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	勉強・研究・発表の技法	草間	悟 著	南江堂	1986年
参考書	臨床医学研究序説 方法論	iと倫理	砂原茂一著	医学書院	1988年
₽ 7 目	理学療法研究法	内山	靖編	医学書院	2001年
その他の資料					

【評価方法】

【履修上の留意点】

出席、レポート、期末試験

教科書の予習を必ず行うこと。